

院内トリアージの実施について

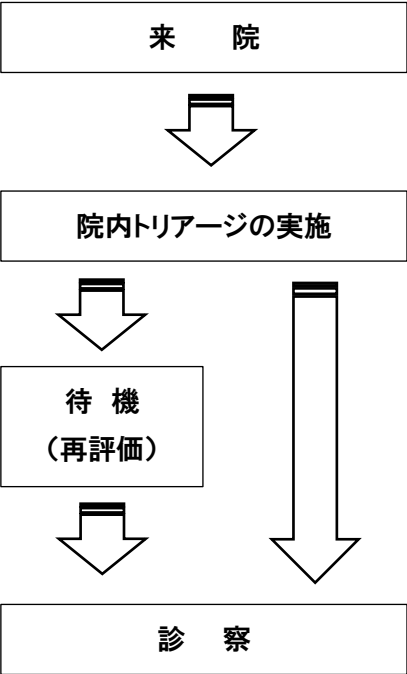
長門総合病院

当院では、診療時間外に受診された初診の方（救急車などで救急搬送された方を除く）に対し、緊急度の高い方の優先度に応じて医療の提供を行うことを目的として「院内トリアージ」を実施しています。「院内トリアージ」を実施した際に診療の順序が前後することがあります。また「院内トリアージ実施料」が算定される場合があります。ご理解のほどお願いします。

トリアージとは

診療前に専門知識を有した看護師が症状をうかがい、緊急度や重症度を判断し、より早期にケアを要する方から優先して診療する方法です。

【受診の流れ】



【優先度分類】

緊急度	対 応
重症	直ちに救急処置を必要とする状態であり、医師に報告、救急室に入室治療及び心配蘇生を開始する
中等症	可能な限り、早期に治療を開始する必要がある場合。 緊急性はあるが、生命に係わる危険性が低い場合。
軽症1	診察までに時間を要しても、症状が増悪する可能性が低い場合。 診察室で待機可能または処置室ベッドで待機し、診察までに状態変化がないか観察が必要な場合。
軽症2	緊急性がなく、待合室で待機が可能な場合。

2025 年 4 月